



知小だより

学校ホームページ : [\[Redacted\]](#)

学校教育目標

- ◎ 「あかるく」…徳育
- ◎ 「たくましく」…体育
- ◎ 「のびゆく子」…知育
- <↑「地域の人々」…郷育>

令和5年4月6日

知内町立知内小学校

知小



心一つ知内小学校

春の日差しが快く、さわやかな季節となって参りました。お子さまのご進級おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。本校校長として着任いたしました柳澤 満と申します。

皆様の大切なお子様を知内小学校令和5年度の児童として大切にお預かりいたします。

この4月に着任した8名を含め、教職員一同、情熱と本気で寄り添うことを心がけたあたたかい指導を通して、保護者・地域の皆様としっかり手を携えた学校づくりを進めて参ります。

学校でも、ご家庭でも、地域においても、私たち大人たちが子供たちの為を思って、どんなに熱心なかかわりや指導を行っても、その思いや意図が伝わらなければそのかかわりは実を結びません。時には、ただうるさい大人、意地悪な大人と思われてしまうことだってあるかもしれません。私たちが子供たちへ向けて発信する言葉や動きが本当に子供の納得を得ているか…。私は、教育の根幹はいつもそこにあると考えます。その為には、今、子供の心がどこにあるのか、どんな願いや困りをもっているのかを知らなければなりません。

「みんなの思いを知りたいと思っているよ。」「何に困っているか知りたいと思っているよ。」と、私たちがあたたかく子供に寄り添う姿勢を本気で示し、そこをスタートラインにして子供の心を開き、心を動かす授業・指導を進めていきます。

また、保護者の皆様の子育ての困り感にも徹底的に寄り添います。寄り添いながら、解決の見通しを提示したり、一緒になって試行錯誤したりすることで、保護者の皆様の納得につなげていきます。そして、教職員全体でも納得しながら、心一つに同じ方向性で、教育活動を推進して、軸のぶれない学校を実現します。めざす学校は「**3つの納得**」を実現した学校です。

そのために、学校は、何のために、誰のためにこの教育活動を行うのかを明らかにし、優先順位をしっかりと示します。そして、子供一人一人が自ら気づき、考え、動く価値を理解することを通して、幸せな人生を歩むための「優しさと誠実な努力」を積み重ねることができる人間性を育てていきます。

知内小学校の教職員がこのような心構えで、かつ一丸となって教育活動にあたります。ご支援よろしくお願ひいたします。

- 子供の納得（子供の心をつかんだ指導）
- 保護者の納得（保護者の困り感に徹底的に寄り添う）
- 教職員の納得（心一つの教職員集団⇒同じ方向性で創意工夫）

本気で子供と保護者に寄り添い、 3つの納得を実現する学校

校長 柳澤 満